

# 小山田小

2025年11月28日

町田市立小山田小学校  
校長 悴田 隆良  
令和7年度学校だより 第8号

<http://www.machida-tky.jp/e-oyamada/>

少し早いですが… 「実りの2学期を終えて」という見出しです…

校長 悴田 隆良

深く色づいた木々も葉を落とし始め、いよいよ冬本番を迎えようとしています。さて、この実りの2学期は、子供たちにとって多くの学びと成長の機会に満ちていました。学芸会では学年が一丸となった協力の気持ちや堂々とした表現力、そして校外学習では体験学習に加えてマナーを守る社会性。一つ一つの学校行事や日々の授業を通して、子供たちは驚くほど大きく成長しました。これもご家庭での温かい励ましと、健康管理への細やかなご配慮のおかげと深く感謝しております。明日から冬休みに入ります。子供たちにとって、家族と過ごすかけがえのない大切な時間です。ご家庭でゆっくりと団欒を楽しみながら、この1年を振り返り、新しい年に向けての目標を立てる良い機会にしていきたいと思います。また、規則正しい生活リズムの維持、外出時の安全指導(交通事故、不審者への対応など)をお願いいたします。新しい年が明け、子供たちが元気な姿で3学期の始業式を迎えられるよう、教職員一同、心より願っております。3学期は、次の学年への準備となる大切な期間です。引き続き、家庭と学校が手を取り合い、子供たちの健全な成長を支えてまいりたいと存じます。

来る年が、皆様にとって幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。

上の文章は、実は生成AIに書いてもらった文章です。生成AIに「あなたは小学校の校長です。2学期の終わりに保護者に学校だよりを出します。掲載する文章を200字ぐらいで書いて。」と指示を入力して出た結果を私が少しだけ手直したものです。この文章を書くのに要した時間は修正と推敲の時間も含めて10分もかかりませんでした…さて、皆さんはこの状況、事実をどのように考えますか。

生成AIとは、人工知能「AI」の一種です。従来のAIが既存データからパターンを見つけて分類や予測を行うのに対し、「生成AI」は学習したデータからテキストや動画などの新しいコンテンツを創り出す能力をもっています。ユーザーの指示に従って動作し、明確で具体的な指示を入力すれば、より精度の高い結果が得られます。しかし注意すべき点も多く、使い方によっては倫理的にも社会的にもリスクがあります。また、その結果が常に正しいとは限らないので、事実の確認や人間によるチェックが必要です。今、教育の現場にも生成AIを活用していく流れが来ています。これは教員の働き方改革や人材不足等の諸問題を解消していく一つの視点です。言うまでもなく、その活用はきちんとしたルールの中で効果的に行わねばなりません。そして教員一人一人のモラルが求められます。子供たちが個々にタブレット端末をもつようになってから、教育の世界も大きく激しく変化し続けているように思います。学校における“不易”と“流行”をしっかり捉えて、それぞれを大切にしていかなければならないと思います。